



日高ロータリークラブ WEEKLY

2021-2022 R. I テーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日 毎週火曜日 時間 第1・3週 18:00~19:00 第2・4週 12:30~13:30
 例会場 日高市商工会 〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内
 事務所 同上 TEL. FAX 042 (985) 3355
 会長 町田秀雄 幹事 白井威 会報委員長 古本良子

第1777回例会 2021年7月27日(火)

2021年8月1日発行 第1613号

本日のお客様 和泉由起夫様(第3グループガバナー補佐 飯能RC)
 半田武様(飯能RC)

会長報告 町田秀雄会長

本日の予定は『ガバナー補佐訪問』でございます。和泉由起夫ガバナー補佐様に於かれましては、お足元の悪い中、早々に御来訪下さいまして帳票チェックを済ませて頂きました。新型コロナウィルス感染拡大の観点から、例会への出席は残念ながら見送られることとなりました。会員皆様に於かれましては、御理解の程宜しくお願ひ致します。また、ここでクラブの書類監査が無事終了した事をお伝えさせて頂きます。プログラム後半はクラブ協議会となっております。ガバナー補佐様から、原稿をお預かり致しましたので後ほど代読させて頂きます。



さて、私事ですが…先日急に左耳の調子が悪くなり(聞き取りが悪くなった)、急いで耳鼻科に行って参りました。「大丈夫かなあ、原因は何かかなあ…」と心配していたのですが、お恥ずかしい話…耳の奥に大きな耳垢が詰まっていたことが原因でした(笑)。びっくりした事に、その耳垢を取って頂くと音がクリアに聞こえるようになったのです。「お医者様って凄いなあ」と思った次第でした。そして何といつても、オリンピックの『金メダルラッシュ』に湧いていますね。五輪開始前は様々な憶測もあり、開催が危ぶまれましたが、始まってみれば世界中の素晴らしいアスリート達の姿に魅了されてしまいます。日本の選手団も、素晴らしい活躍をみせて下さっています。どの競技も見応えがあり、全ての選手に心からのエールをおくりたいです。

**幹事報告 白井威幹事**

地区事務所より

- ・第1回国際奉仕委員会 2021~22セミナー案内
8月29日(日) 13:00点鐘 於:紫雲閣
※今後のコロナウィルス感染の情勢を勘案し、延期もしくは中止やむなき場合は8月23日までにご連絡いたします。
- ・ガバナー公式訪問(8月18日)は、コロナウィルス感染拡大防止の観点から、延期または中止と致します。

クラブ協議会 和泉由起夫様(第3グループガバナー補佐 飯能RC)

日高ロータリークラブの皆さん、本日は当クラブ内の諸事情により、正式な御訪問ができず申し訳ありません。町田会長、白井幹事、事務局長さん立ち合いのもと、帳簿のチェックや情報のヒヤリングなどセレモニーのみは遂行させていただきました。日高市に思いをめぐりますと、日高ロータリークラブの歴史と自然、また日高ロータリーソングの歌詞にも表されています様に、文化発展の中興の祖とも言える大和朝廷時代高麗郡の設置は日高と飯能との強い関りがあります。



また、正丸峠を水源とする高麗川の清流は日高飯能の両市を流域としています。歴史的街道としては鎌倉武士が長谷鎌倉の時の鎌倉街道。そして八王子の千人同心も活用した日光街道など歴史と自然が織りなす美しい里と言えます。

日高ロータリークラブの今年度の町田秀雄会長は歴代38代の会長さんです。38年前の設立に当たり、飯能ロータリークラブとも深い関りがあり今を持って友好的な熱い間柄と言えましょう。国際ロータリークラブ第2570地区第3グループ日高ロータリークラブ初代会長大河原栄一氏、幹事の清水勇三氏他草創期の皆さんの苦労の上には大きな夢が羽ばたいていた事と思います。1983(S58)7月から2021(令3)今日、新会長の町田秀雄さん、パートナーの白井威さん、白井さんは地区の会員増強委員会をされ社会奉仕委員会の清水佳代子さんと共に地区でのご活躍は町田体制の大黒柱的存在で頼もしい事もあります。そして、日高ロータリークラブの今までの活動方針に触れますか、水村ガバナーにも報告しようと思っているのですが、無理に背伸びしない。何事も会員目線での方針をたてる、例えば10年前のテーマ2011~2012年度の無理のない奉仕活動、会員相互の方針は青少年育成・会員の卓活を生かす・会員相互の親睦など、会員同士の融和と親睦は昔から続く青少年育成への限りない支援活動や青少年奉仕活動、新世代奉仕活動に生かされており、他のクラブと比して抜きんでていると思います。「日高ロータリークラブにメーキャップしても肩が凝らないね」と、良く耳にするのもこういった事に由縁するのかと思います。

～2021～2022年度 R I会長シェカール・メータ氏～

今年度のR I会長シェカール・メータ氏はインドカルカッタ・ハマナガルRCの会員です。37年間ロータリアンを務め、職業は会計士です。そして同時に不動産会社の会長も勤めておられます。私的な奉仕活動、慈善活動を重点にカータ会長は、カナダを拠点に人々に『失明を防ぐ活動』のインド支部の理事をされております。インド各州で眼科医の支援、またインドだけでなく、パキスタン・バングラデッシュ・ネパール・アフリカの子供達の為、心臓手術を支援されています。この活動はインド全土のプログラムになっています。コロナ禍にもまげずロータリアンのポリオ根絶への取り組みも評価されています。メータ会長は、人の会話を通じて学ぶことを好み「会計は好きでない」とおっしゃることもあります。頭だけで考えるのではなく「同じくらい心でも考えたほうがうまくゆく」といった考え方をされます。またメータ会長は、奉仕活動を地域社会の人達と一緒に、参加者にロータリーを知ってもらうことが「会員への導きとなる」とおっしゃっています。

～2021～2022年度 第2570地区 水村雅啓ガバナー方針～

地区方針として、新型コロナの感染拡大によりロータリー活動が制約されると予測し、A f t e r コロナを見据えて『いい変化をもたらす行動人』として、準備を進めるのが重要とおしゃっています。こんな時だからこそ、ロータリーを学び直したいと、水村ガバナーは1947年(昭22)ケンドリーク・ガーンシR I会長の言葉を引用して『入りて学び出でて奉仕せよ』を掲げておられます。ロータリー奉仕の理念は今も昔も変わっていないと思います。ガバナーの地区目標を羅列してみると『活力ある地区とクラブを創る』『研修でロータリーをもっと知ろう』『奉仕プロジェクトへのチャレンジ』がございます。ポイント2つあると思います。地区補助金の活用、グローバル補助金の活用R Iとグローバル補助は車の両輪ということです。そして国際社会・地域社会への貢献を強調『将来のリーダーの育成』青少年プログラムを、積極的に取り組む。これは日高RCの得意とする分野であると思います。これらを通して、今年度R I会長、地区ガバナーの考えを認識して頂き、町田会長方針を推進して頂きたいとおもいます。



出席報告	7月27日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	7/6修正率
	昼間	18	11	2	7	56.25%	83.7%